

タイトル

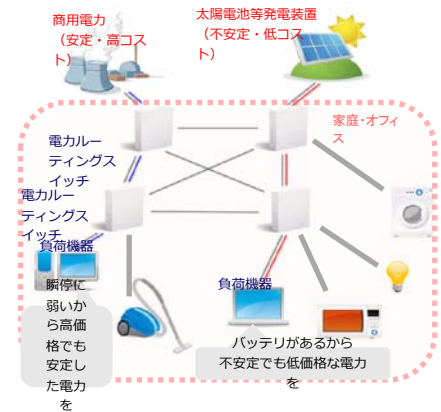
オンデマンド型家庭内電力ネットワークのための電力ルーティングスイッチ

Power Routing Switch toward Energy on Demand Service in Home Network

概要

電源の発生電力、負荷機器の消費電力、蓄電池の充放電電力の特性を、電圧及び電流、安定度、持続時間、さらに供給側においてはコスト、需要側においては要求の優先度、緊急性、横取りの可否などについて数量化したものをQoEnパラメータとして表現する。

このパラメータを用いて電力の供給と消費を情報化し、それらの間を最適マッチング・最適ルーティングにより結びつけることで、太陽電池等で発生した電力を最も効率よく利用できるようにするシステムの開発を目的とする。

URL <http://www.net.ist.i.kyoto-u.ac.jp/ice-it/>

産業界への展開例・適用分野

家電メーカー、住宅メーカー、電力会社やエネルギー関連企業等は、研究開発成果を利用したサービス提供者となる可能性が考えられる。また、将来の商業化の担い手候補者と連携することにより、研究開発成果の商品化スピードの向上が期待できる。

研究者

	氏名	専攻	研究室	役職 (学年)
展示担当者	坂井一美	学術情報メディアセンター	岡部研究室	研究員
	岡部寿男	知能情報学	岡部研究室	教授
	森本尚之	知能情報学	岡部研究室	博士3年
	柴田知輝	知能情報学	岡部研究室	修士2年